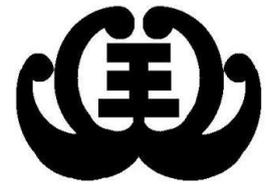


王子ヶ浜小学校  
学校だより第9号

令和3年10月19日

# 王子ヶ浜



〒647-0031 和歌山県新宮市田鶴原町 2-10-1 TEL:0735-22-8431 校長 谷口 幸生

秋の深まりを肌で感じる季節となりました。最近まで暑いなど感じていた気候も今週ぐらいから寒暖差が大きく肌寒さも感じます。心身ともに疲れを感じる時期でもありますので改めて体調管理をよろしくお願ひします。

令和3年度も折り返し地点です。特に2学期は学習に力を入れ、子どもたちの学力向上を図っていきます。引き続き学校の取組へのご理解、ご支援をお願いします。

## <全国学力・学習状況調査の結果について>

5月27日におこなわれた全国学力・学習状況調査(6年生対象)の結果が学校に送られてきています。以下、特徴的な内容に絞ってお知らせします。(昨年度は、新型コロナウイルス感染予防対策措置として、学校が臨時休校となったため、全国一律では実施されておりませんので、比較調査結果はありませんでした。)

今年度実施された調査の結果、本校は、国語、算数ともに全国・県平均を上回ることができました。全国調査の問題は、通常の単元テストとはかなり様相が異なります。そのため問題に対する「慣れ」も大きなカギとなります。本校では、県学習到達度調査(例年2学期に実施、今年度は10月13日(水)に実施しました。)の調査対象となる4年生時より、過去の問題や類似問題等を活用して、「慣れる」機会を多く持つようにしてきました。併せて前学年で学習した内容を復習する機会を多く持つように工夫してきました。

教科とは別に児童用の質問があり、子どもたちの生活習慣や学習習慣、学習に対する態度、自己肯定感等細かく問われます。これについても、本校の子どもたちは、全国的にみても良い傾向でした。特に、「いじめはどんな理由があってもいけない」「友達と協力することは楽しい」「人の役に立つ人間になりたい」といった問いは、肯定的な回答で、全国平均を上回っていました。また、「学校に行くのは楽しいですか」も同様に友達との関係が比較的良好であることが結果から推測されます。一方、家庭学習の時間が「30分以上、1時間より少ない」の割合が10%程、読書の時間が「まったくしない」の割合が20%、それぞれ県・全国平均より高いこと等が課題として提起されました。

学校として、学んだ事を定着させるための時間を確保する必要性を感じており、できるだけ多くの時間を確保するよう工夫していきます。

併せて、お家でも、年度当初に配布している「家庭学習のてびき」の「家庭学習の約束」や「家庭学習の内容」をもう一度確認してもらい、学習時間の確保を含めて家庭学習の充実をしっかりとお願いします。

## <溝掃除・草刈り作業、ありがとうございました>

10月16日(土)9時より、王子ヶ浜小学校育友会 保健体育部・環境整備部主催による溝掃除・草刈り作業が行われました。部長の池口様より挨拶の後、男性中心に運動場周りの溝の土上げ、女性中心に校門植木付近の雑草抜きを行いました。作業終了後、児童代表で洲上翔真君、育友会長の吉見様より、それぞれ挨拶をしていただきました。

保護者、子どもたちなど大勢の参加者で作業していただき、運動場、校門付近がとてもきれいになりました。10月30日(土)の運動会は、きれいに整備された運動場で、子どもたちが頑張っている姿を見ていただけます。本当にありがとうございました。

